メディアコンフォート

韓BITEKの取扱開始

I&Wとラベルプリンタなどで協業

メディアコンフォート㈱（東京都千代田区神田神保町、挾間敬久社長、☎03・3514・1022）はこのほど、㈱アイアンドダブリュー（名古屋市中区錦、磯輪高志社長、☎052・684・6873）が総輸入元となっている韓国BITEK TECHNOLOGY製品の国内販売総代理店契約を締結。3月から正式に営業活動を開始した。小型印刷機やCTPなどでメディアコンフォートが培った知見と販路を活用し「anytron」ブランドで展開する産業用ラベルプリンタ、後加工機の浸透を加速させる。

今回主力商品に位置づけるのは、電子写真方式の産業用ラベルプリンタ「New Any-002」。3辺を最長1150㍉に収めたコンパクト設計のロール・ツー・ロール方式で、最大用紙幅215㍉、最大毎分9㍍での印刷が可能。既存設備を流用しやすい巻き取り装置はオプションとし、従来機種より手ごろな価格とした。

専用紙を必要とせず、解像度600×1200dpiのフルカラー印刷が可能なエンジンは日系プリンタメーカーの製品を採用。独自のソフトウエアRIP（日本語）を搭載し、厳密なカラーマネジメントに基づく高い再現性を実現したほか、可変印刷が容易に行える付加機能も用意する。また、ハーフカットやカス上げを行った粘着紙にも印刷でき、専用の後加工設備がなくても運用できる。

（上写真左から）製造元の玄社長、提携した挾間社長と磯輪社長。主力商品は「New Any-002」（下）

VIEPS

初の公開型講演10月に

刺激・衝撃・活力発信へ

宍戸チェアマンは今期、初の公開型事業の実施を発表した

任意団体ヴィープス（宍戸伊助チェアマン）は2月23日、中央区銀座の中小企業会館で「平成27年度定期総会」を開催し、43人（委任状含む）が出席した。

宍戸チェアマンのあいさつに次いで「平成27年度活動報告」（1号議案）、「同収支決算報告」（2号議案）を上程。活動報告では、昨年6月に実施した研修旅行として、大分県の㈲エイコー印刷と㈲文化プロセスへの企業見学会をはじめ、印刷加工に関わる技術動向から助成金支援、マイナンバー制度まで、多岐にわたる活動実績を報告した。

続いて「平成28年度事業計画案」（3号議案）と「同収支予算案」（4号議案）を審議。この中で、今期は10月上旬にヴィープス初となる公開型イベントの実施が立案されるなど、全5号議案はすべて賛成多数で可決承認された。

宍戸チェアマンあいさつ要旨

2003年1月にヴィープスがスタートして今年で13年目。会員間ネットワークを利用した印刷機械の共有、仕事・情報の共有など、今では当たり前のことをわれわれは13年前から実践してきた。

会員数も47社となり、それなりに知られる団体に成長した。しかしそれで満足してはいられない。会員だけの「お楽しみ倶楽部」となれば衰退が待っている。もっと業界に「刺激」「衝撃」「活力」を与えること。それを失えば、ヴィープスは存在価値がなくなるだろう。

世界のサプライヤー

KKエンタープライズ

陳　鵬文　総経理

台湾の大手粘着紙メーカーであるKKエンタープライズ（本社・南投市、陳鵬文総経理）は現在、日本のラベル市場に対する販売展開を図っている。同社の粘着紙は、高品質が求められる日本市場にも対応しており、近年は採用が増加。このような状況を踏まえ、日本語対応可能な代理店のプラスアルファエンタープライズ（☎+886・4・2329・9851内線3222を通じて、さらに販売を強化する。陳総経理に事業動向や今後の展望、日本市場での展開などを尋ねた。（内田）

台湾粘着紙メーカーとして日本で販売強化

高品質製品を多数ラインアップ

当社は1973年、父親で先代経営者の陳光仁と叔父である楊金燎の兄弟により、粘着紙および剥離紙メーカーとして設立しました。社名は、父親の名前と、叔父の名前を組み合わせたもの。当社ロゴは母親がデザインしました。

現在、社員数は550人。生産拠点は台湾の本社、中国大陸の2拠点、マレーシアとフィリピンにそれぞれ1拠点ずつの計5拠点で事業を展開しています。本社工場はクリーンルーム仕様で、ラベル用粘着紙以外にも、光学分野で使用される液晶フィルムや、電機・精密機器分野での工業用部材、機能性粘着テープ、そして剥離紙などを製造しています。特に剥離紙は、ラベルや工業用部材など用途によって適性が異なりますが、これまで培った技術とノウハウにより、取引先から評価されています。

中国大陸の工場には、700～1600㍉幅のハイスピードコーターを複数台導入し、生産性を重視しています。

当社の売り上げにおける地域別割合は、台湾が全体の70％を占め、中国大陸が20％弱、東南アジアが10％強。大陸市場での売り上げは順調に伸びており、しばらくは継続すると思います。

当社におけるラベル用粘着紙の基材割合は、紙系とフィルム系がほぼ半分。基材は、紙系の上質やサーマル、あるいはフィルム系のPETや合成紙、BOPPなどを豊富にラインアップしています。

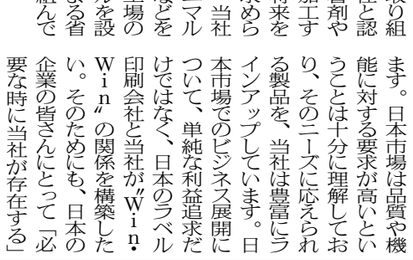
粘着紙のニーズは、品質やデリバリー、納期、そして価格などさまざまではありますが、当社では社員同士が密接なコミュニケーションを図り、最適な方法に取り組むことで対応しています。重要なのは、粘着紙メーカーとして全社員が同じ意識のもと、向上を目指すこと。私は経営者として常に工場内の状況を把握し、問題の解決策や新たな施策を果たすために努力しています。また社員に対しても、もっと将来を考える大切さを説き、企業の成長につながる活動を見いだすべきと考えます。実際、そのような日々の活動から、高品質化や環境対応への取り組みを実現しています。

特に、国際規格や認証に関して、工業分野の安全規格であるULをはじめ、医療機器なども包括するCSAやBSI、さらにISO9000シリーズと同14001に加え、エネルギー管理を対象とした同50001を取得しました。14年には、台湾のグリーン工場認証を22番目の企業として取得するなど、環境対策を推進しています。

当社が環境対策に取り組む理由は、企業的責任と認識しているため。粘着剤やフィルム基材などを加工する企業だからこそ、将来を見据えた事業活動が求められると考えています。当社では環境負荷の低いエマルジョン粘着剤の採用などを推進しているほか、工場の屋根にソーラーパネルを設置し、太陽光発電による省エネ化などにも取り組んでいます。

私には夢があります。それは「ラベル市場でアジアのリーディングカンパニーになる」こと。生産量や売上高も重要ですが、それよりも独自性を生かし、市場のトレンドをリードする企業を目指したい。だからこそ環境対応も、他社に先んじて推進しています。

そして、日本のラベル印刷会社の皆さまに、当社の粘着紙をぜひともお使いいただきたいと考えています。日本市場は品質や機能に対する要求が高いということは十分に理解しており、そのニーズに応えられる製品を、当社は豊富にラインアップしています。日本市場でのビジネス展開について、単純な利益追求だけではなく、日本のラベル印刷会社と当社が"Win-Win"の関係を構築したい。そのためにも、日本の企業の皆さんにとって「必要な時に当社が存在する」ような信頼されるサプライヤーとして、さらに努力を積み重ねる所存です。



台湾の本社工場。クリーンルーム仕様になっているほか、屋根にはソーラーパネルを設置

大日精化工業　新型IJプルーファー発売

オンデマンドラベル印刷にも対応

大日精化工業は今春、印刷本紙への対応と実際の印刷機に近い風合いを再現する印刷サンプル制作に最適な本紙校正用の水性インクジェット（IJ）プルーファー「PROOFMASTER（プルーフマスター）LR」を発売。

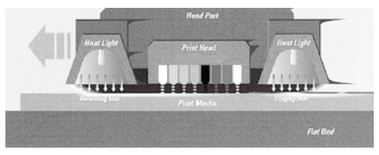
その一環として2011年、IJによる簡易校正システムの開発を計画。担当者は「当時のIJ校正は、専用メディアを使用するケースが多く、印刷機で色を合わせにくい上に、実際の印刷物と質感が異なるという課題があった。そこで、本紙メディアにも印字できるIJインクの開発を手がけつつ、プリンタメーカーとプルーフマスターを共同開発した」と説明する。

新開発のLRは、従来のプルーフマスターにおける印刷の再現性を継承し、CMYKに特色3色の計7色で高品質印刷を実現したほか、最大用紙幅770㍉・最大印字幅730㍉に拡大。また、標準装備のロール・ツー・シートにカット機能を付加したタイプに加え、ロール・ツー・ロールの搬送システムをオプション追加。ロールラベルのオンデマンド印刷にも対応する。

独自開発の専用インクは水性顔料タイプでありながら、ほとんどの紙系メディアに対応。プリンタヘッド横に装着されたハロゲンヒーターにより、インク吐出直後に乾燥させる。新機種は、従来のIJPと比較してインクの使用量が少なく、トータルコストの削減に貢献する。

ラベル市場での展開について、同社では「プルーファー仕様なので、再現性はオフセット同等を実現している。さまざまな粘着紙にも対応することから、極小ロットのラベル印刷に対応するシステムとして販売したい」と話す。

詳細はオフセットインキ事業部（☎03・3662・0687）まで。



「プルーフマスターLR」（上）と専用インクの乾燥工程

人事異動

サトーホールディングス〈4月1日付〉執行役員副社長兼最高執行責任者（COO）兼㈱サトー代表取締役社長（専務執行役員兼サトーテクノロジー㈱代表取締役社長）小瀧龍太郎▽取締役専務執行役員最高戦略提携責任者（CAO）兼ARGOX INFORMATION CO.,LTD.Chairman（取締役専務執行役員兼㈱サトー代表取締役社長）山田圭助▽取締役専務執行役員兼サトープリンティング㈱代表取締役社長（取締役専務執行役員最高財務責任者（CFO））櫛田晃裕▽常務執行役員兼サトーテクノロジー㈱代表取締役社長（常務執行役員兼サトープリンティング㈱代表取締役社長）宇敷謙二▽常務執行役員兼サトーインプレス㈱代表取締役社長（常務執行役員兼㈱サトー取締役副社長兼業務ユニット長）渡邉信夫▽執行役員兼㈱サトー取締役副社長兼営業統括（執行役員兼㈱サトー取締役営業ユニット長）笹原美徳▽執行役員兼サトーインターナショナル㈱代表取締役社長（執行役員兼サトーインターナショナル㈱代表取締役副社長）田邊康宏▽執行役員最高財務責任者（CFO）（社長室長）阿部陽一

業界短信

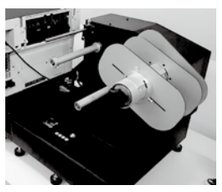
萬誠社印刷工業所が移転…㈱萬誠社印刷工業所（藤木俊夫社長）がこのほど、次の住所に移転した。〒601－8390　京都府京都市南区吉祥院流作町31　☎075・925・9655　FAX075・925・9656

総会開催…新潟県シール印刷工業会（中川三九郎会長）は3月25日㈮午後3時30分から、新発田市月岡温泉の泉慶で総会を開催。

Vieps　活きた情報がここにはあります
毎月の勉強会の内容をブログで公開中！
VIEPSの活動を携帯でチェック！⇨
http://www.vieps.net/

糊　ベタ付き対策！　グルーバリア　検索
・ハードコートタイプ
・汎用タイプ
・原紙側面用タイプ
グルーバリア®シリーズ
静電気対策　静電バリア
ノンシリコーン・ノンアルコール
印刷製品に悪影響を与えません。
製造販売元 K&S Label&Chemical 有限会社 清宮シール　お問合せ ☎0276-37-4712

デジタルカラーラベルプレス
anytron
NEW any-002



〈any-002 の特徴〉
・少量多品種のカラーラベルを短時間で簡単・スピーディーに作成
・信頼の国内メーカー LED エンジンで、幅広い基材に対応可能
・ラベル印刷に特化した RIP ソフトを搭載、CMYK による高度な色表現
・可変情報データ（バーコード、QR コード、ナンバリングなど）対応
・卓上省スペース型、静音性でオフィス内設置が可能
・215mm 幅まで、毎分最大９m、600×1,200dpi と高性能

any リワインダーの仕様〈オプション〉
・正転、逆転機能
・テンションコントロール機能
・枚数表示ディスプレイ
・枚数カウンター機能
・各種紙幅対応プレート

総発売元　mediaComfort
メディアコンフォート株式会社
〒101-0051　東京都千代田区神田神保町 3-29　帝国書院ビル
TEL03-3514-1051　FAX03-3514-1037
www.mediacomfort.co.jp

総輸入元　株式会社 I&W（アイアンドダブリュー）　anytron 国内代理店　㈱イソワフーパースイフト国内代理店

東京ショールーム＆全国パーツセンター
〒101-0072　東京都千代田区飯田橋 2-9-4　TEL03-3237-4711
九州営業所
〒812-0013　福岡市博多区博多駅東 2-9-25　TEL092-481-4114
大阪営業所
〒550-0005　大阪市西区西本町 2-3-6　TEL06-6110-1101
名古屋営業所
〒460-0002　名古屋市中区丸の内 3-7-33　TEL052-955-8871
札幌営業所
〒062-0052　札幌市豊平区月寒東２条 7-9-24　TEL011-854-8088

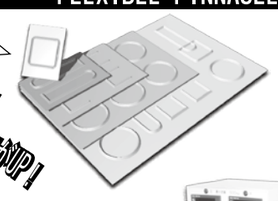
LABEL FORUM JAPAN 2017
ラベルフォーラム 2017 開催決定！！ 2017 年７月６日㈭・７日㈮　東京国際フォーラム

KK enterprise since 1973　Adhesion and Coating Total Solution Provider
FANCY TAPE
無限の創造力
最適なマスキングテープの基材を提供
－ 様々な素材
－ 安定した粘着力
－ あらゆる印刷方法で印刷可能

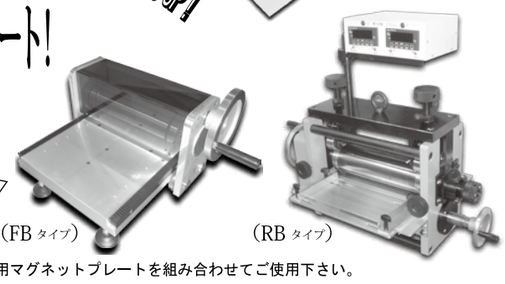
MPES PLUS ALPHA　PLUS ALPHA ENTERPRISE CO., LTD.
太田　愛子 E-mail: 080@mpescorp.com　Website: www.mpescorp.com

PLANNING
DESIGN
PRINT
常にお客さまに納得していただけるラベル、シール、ステッカー創りを追求し、はばたいております。
あらゆる分野で活躍しています。
食品から医薬品、衣料、工業、コンピュータ分野など、私たちの提供する商品は、はかりしれないほどあり、生活のあらゆる場面で活躍しています。また、耐熱、粘着度、強度、クリーン度など、それぞれの分野ごとに商品に求められる機能は様々であり、その一つひとつの要求にお応えしています。
永坂シール印刷株式会社
本　社 〒540-0006　大阪市中央区法円坂１丁目３番２号　TEL(06)6943-8541　FAX(06)6941-1606
東京営業所 〒105-0011　東京都港区芝公園２丁目８番２号　TEL(03)3459-9025　FAX(03)3459-9026

PINNACLE Die®（ピナクルダイ）　TSUKATANI FLEXIBLE PINNACLE DIE
◎お求め易い、極小ベースが登場！
1/16サイズ（165cm²、A4用紙の1/4）
刃高も0.38～0.6mmを統一！
（輪転型・平抜型と併用して使用可）
むら取りゼロ！プレス機の稼動率がUP！



◎ お客様のご要望によりマグネットシリンダの貸出しをスタート！
（三起機械250,330、源祐、マーカンディー、太陽機械 TLC250 兼用）
◎ 簡易式抜き機（ロータリーダイカッター）RDC シリーズ
本製造前に卓上でテスト抜きが行なえる機器



（FB タイプ）　（RB タイプ）
●素材・抜きスタイル等、お気軽にご相談ください。
●ピナクルダイの特徴をより引き出すためにも弊社製マグネットシリンダ、ユニット、平抜き用マグネットプレートを組み合わせてご使用下さい。
http://www.tsukatani-hamono.co.jp
株式会社 塚谷刃物製作所
データ送付用：anvil@tsukatani-hamono.co.jp
本社営業部　〒581-0814　大阪府八尾市楠根町5-30　TEL：072-996-8770　FAX：072-996-8777　E-Mail：form@tsukatani-hamono.co.jp
東京営業部　〒143-0024　東京都大田区中央7-7-3　TEL：03-3754-8131　FAX：03-3754-8134　E-Mail：tokyo@tsukatani-hamono.co.jp